

**ぎふ IT・ものづくり協議会**

**令和8年総会**

令和8年6月22日（月）

ぎふ IT・ものづくり協議会

## 第1号議案

### 令和7年度事業実績報告（案）

（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

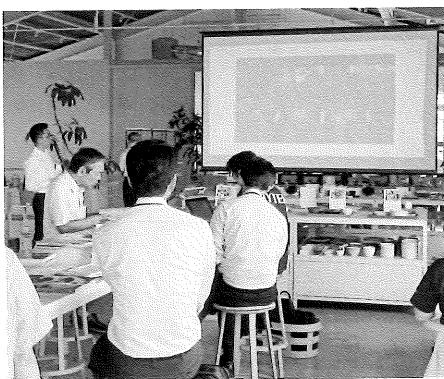
【総会等開催事業】	令和7年6月5日に総会、第1回理事会を開催 令和8年2月20日に第2回理事会を開催
【講演会開催事業】	2回開催
【研修助成事業】	35社に82万円助成（82人分）
【会員異業種交流会事業】	1回参加
【情報交流事業】	4回開催
【実践研修事業】	2回開催
【広報活動事業】	ニューズレター24回（通算第704号）
【共催・協力実績】	共催1回、協力3回



6月5日 総会



6月5日 総会記念講演会



7月9日 情報交流事業（第2回）



9月17日 実践研修事業（第1回）

<p>●令和7年 5月23日(金) 13:00~16:30</p>	<p>情報交流事業開催(第1回) 「通信分野でイノベーションに取り組む企業とAIスタートアップ拠点を見る」</p> <p>第1部 シンクレイヤ株式会社 【会場】SYNC Labo (名古屋市中区千代田2-24-18) 【概要】同社は、ケーブルテレビをはじめとする放送・通信に携わる事業者のソリューションプロバイダーであり、特に、SYNC Laboは、高機能化、高速安定化への要求が増加する通信ネットワークの需要に応じていました。</p> <p>第2部 STATION Ai株式会社 【会場】STATION Ai (名古屋市昭和区鶴舞1-2-32) 【概要】同施設には、約500社のスタートアップ企業と約200社のパートナー企業が所属しており、相互に自律的な活動が始まっていました。 当日は、会員限定のスペースにも立ち入ることができ、施設全体を見学できました。</p> <p>【参加者】12人(うち協議会会員10人) 【共催】岐阜県DX推進コンソーシアム</p>
<p>●6月5日(木) 13:30~14:30</p> <p>理事会</p>	<p>「令和7年度第1回理事会」開催(ホテルグランヴェール岐山) 【議案】 17人参加 (23人中)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和6年度事業実績報告(案)について <input type="checkbox"/> 令和6年度収支決算書(案)について <input type="checkbox"/> ぎふIT・ものづくり協議会規約の一部変更(案)について <input type="checkbox"/> 令和7年度事業計画(案)について <input type="checkbox"/> 令和7年度収支予算書(案)について <input type="checkbox"/> 役員交代・新任(案)について</p> <p>上記案件について、出席役員全員の賛成を得て可決承認</p>

<p>15:00～15:45</p> <p>総会</p>	<p>「令和7年総会」開催（同上）</p> <p>【議案】 88社参加 (105社中)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和6年度事業実績報告（案）について</p> <p><input type="checkbox"/> 令和6年度収支決算書（案）について</p> <p><input type="checkbox"/> ぎふIT・ものづくり協議会規約の一部変更（案）について</p> <p><input type="checkbox"/> 令和7年度事業計画（案）について</p> <p><input type="checkbox"/> 令和7年度収支予算書（案）について</p> <p><input type="checkbox"/> 役員交代・新任（案）について</p> <p>上記案件について 正会員の過半数ないしは3/4以上の賛成を得て可決承認</p>
<p>16:00～17:00</p> <p>講演会</p>	<p>「令和7年総会記念講演会」開催（同上）</p> <p>【テーマ】「人材多様化時代の経営戦略」</p> <p>－健康投資が企業を強くする！－</p> <p>【講師】一般社団法人日本ワーク&amp;ライフエンゲイジメント協会 代表理事 高野 美代恵 氏</p> <p>【概要】企業の成長において、人的資源の活用はますます重要なテーマ。健康投資とダイバーシティ経営を軸に、従業員エンゲージメントの向上を図る実践的なアプローチについて、多くの具体的な成功事例を交えながら、話されました。</p> <p>【参加者】約70人</p>
<p>17:15～18:30</p> <p>交流会</p>	<p>「交流会」開催（同上）</p> <p>多様な業種のみなさまや来賓の方々の参加を得て、交流会を開催しました。</p> <p>中部経済産業局から、祝辞をいただきました。</p> <p>【参加者】約50人</p>

<p>● 7月9日（水） 13:30～15:30</p>	<p><b>情報交流事業開催（第2回）</b> 「地場産業で、DXを進める「光洋陶器」様を訪問します。」 【会 場】光洋陶器株式会社本社・工場 （土岐市泉町久尻1497-3） 【概 要】加藤代表取締役社長から会社の方針、様々な取組みの説明を受けた後、グループに分かれ、工場・事務所の見学を行いました。 工場では、「人は、人しかできないことを」という方針を踏まえ、多くの工程で自動化が進み、ロボットが活躍していました。 事務所では、RPAが機能し、その後のプロセスの効率化に寄与していました。 【参加者】15人</p>
<p>● 9月17日（水） 10:00～16:00</p>	<p><b>実践研修（第1回）</b> 「バインドコーディング体験研修」 【講 師】石郷 祐介 氏（同）4D Pocket 代表 【概 要】AIを活用して開発者が自然言語で指示を出すだけでコードを生成するバインドコーディングの体験型の研修を実施しました。 AIを搭載しているエディタ「Cursor（カーソル）」を用いて、ものづくりにつながる「生産数可視化システム」の構築に取り組みました。 【参加者】12人 【会 場】テクノプラザものづくり支援センター 第一別館 （各務原市テクノプラザ1-21）</p>

<p>●10月2日(木) 13:30~16:00</p>	<p>情報交流事業開催(第3回) 「ダイドーロボット館(名古屋)で、産業用ロボットセミナーとロボット見学」 【会場】ダイドーロボット館(名古屋) (名古屋市中村区名駅南4-12-5) 【概要】ダイドー(株)の方から、産業用ロボットより協働ロボットの方がトレンドとなっていること、ただ、使いやすいというメリットはあるが、割高というデメリットがあることを教えていただきました。 また、管内見学では、多くの企業のロボットを見せていただき、セールスポイントを伺いました。 【参加者】14人(うち協議会会員13人)</p>
<p>●10月29日(水) 13:15~16:00</p>	<p>情報交流事業開催(第4回) 「岐阜車体工業(株)省エネカイゼンに全力で取り組む!!」 【会場】岐阜車体工業株式会社本社・工場 (各務原市鵜沼三ッ池町6-455) 【概要】岐阜車体工業(株)の方から、省エネの取組みについて、見える化が第一歩であること、現場を巻き込んでチームとして取り組むことが重要なことを教えていただきました。 また、工場見学では、「カラクリ」と呼ばれる無動力で動く治具を多く拝見し、小さいものから大きいものまでさまざまなカイゼンを伺いました。 【参加者】12人</p>

<p>● 11月12日(水) 14:00~16:00 (試験)</p> <p>10月24日(金) 14:00~15:30 (特別講義)</p>	<p>実践研修事業開催(第2回) 「カーボンニュートラルを知ろう!」 カーボンニュートラル・アドバイザー ベーシック資格試験</p> <p>【概要】 気候変動対策の切り札としてのカーボンニュートラルの基礎を理解するため、資格試験に挑戦しました。</p> <p>特別講義を受講した後、オンラインで講義を聴講し、自主学習の後に、オンラインで1時間の試験を受験しました。</p> <p>【参加者】 22人(特別講義は8人)</p> <p>【協力】 一般社団法人ぎふ脱炭素社会推進コンソーシアム 一般社団法人日本カーボンニュートラル協会</p>
<p>● 令和8年 1月27日(火) 16:00~18:00</p>	<p>JNB関連事業 「JNB法人化20周年記念式典」</p> <p>【会場】 ホテルニューオオタニ 芙蓉の間 (東京都千代田区紀尾井町4-1)</p> <p>【概要】 池田JNB会長挨拶 青山東京NBC会長あいさつ 高円宮妃久子殿下お言葉 越智俊之経済産業大臣政務官祝辞 小池百合子東京都知事祝辞 各種表彰 賀詞交歓会 (参加者：会長、事務局長)</p> <p>【参加者】 約450人</p>
<p>● 2月20日(火) 11:00~13:00</p>	<p>「令和7年度第2回理事会」開催(都ホテル岐阜長良川)</p> <p>【議題】 15人参加 (23人中)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和7年度事業実績報告(案)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和7年度収支中間報告</p> <p><input type="checkbox"/> 令和7年度会員の入退会状況</p> <p><input type="checkbox"/> 令和8年度事業計画(骨子案)</p> <p><input type="checkbox"/> JNB代議員の選挙及び選任</p> <p>上記案件について 出席役員全員の了解を得る。</p>

<p>● 3月3日(火) 13:30~15:00</p>	<p>「DX講演会」開催(講演会第2回)</p> <p>【テーマ】 「「見える化」できないものを読む力」 ～人とデジタルが補完し合う、改善が循環する組織の リーダー論～</p> <p>【会場】 ソフトピアジャパンセンタービル 10階 大会議室 (オンライン併用)</p> <p>【講師】 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 教授 横澤 公道 氏</p> <p>【概要】 リーダーが現場の状況を読み取り、DXを人の感度を補 強する支援ツールとして活用しながら、改善を循環さ せ、DXを推進する実践的な考え方に話されました。</p> <p>【参加者】 77人(うち協議会会員23人)</p> <p>【共催】 公益財団法人ソフトピアジャパン、岐阜県DX推進 コンソーシアム</p>
----------------------------------	--

<p>● 研修助成金</p>	<p>35社に82万円助成(82人分) ※1社が双方で受講</p> <p>うち 公益財団法人ソフトピアジャパンが実施する 「ソフトピアジャパンDX・IT研修」及び「オーダーメイ ド実践研修」 23社47万円(47人分)</p> <p>うち 株式会社ブイ・アール・テクノセンターが実施する 「テクノプラザイノベーション研修」 13社35万円(35人分)</p>
<p>● ニュースレター 配信サービス等</p>	<p>配信数 880</p> <p>内訳 会員 147 企業・団体・個人 517 県・市町村・関連機関 216</p> <p>24回配信(通算第704号)</p> <p>ホームページでの広報 <a href="https://gifu-itmonodukuri.jp/">https://gifu-itmonodukuri.jp/</a></p>
<p>● 会員数</p>	<p>・正会員 103(2増4減)</p> <p>・賛助会員等 19団体(増減なし)</p>

第2号議案

令和7年度収支決算書(案)

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	収 入 額	差 引 額	備 考
会費収入	3,150,000	3,105,000	△ 45,000	年会費：30,000×103社＋ 15,000×1社
研修等事業収入	20,000	0	△ 20,000	
雑収入	2,156	4,357	2,201	預金利息
前年度繰越金	1,863,844	1,863,844	0	
合計 (A)	5,036,000	4,973,201	△ 62,799	

(支出の部)

(単位：円)

科 目	予 算 額	支 出 額	差 引 額	備 考
管理費	882,000	703,374	178,626	
一般管理費	882,000	703,374	178,626	事務局運営費(事務委託料ほか)
事業費	4,050,000	2,943,809	1,106,191	
総会等開催事業	750,000	555,170	194,830	総会、理事会ほか
講演会開催事業	370,000	267,194	102,806	総会記念講演会ほか
研修助成事業	1,000,000	820,000	180,000	研修受講費助成
会員異業種交流会事業	480,000	370,160	109,840	JNB負担金ほか
情報交流事業	230,000	52,242	177,758	先進事例調査4回
実践研修事業	1,050,000	831,193	218,807	実践研修2回
連携事業	50,000	0	50,000	
広報活動事業	120,000	47,850	72,150	協議会広報(サーバ維持管理)
予備費	104,000	0	104,000	
合計 (B)	5,036,000	3,647,183	1,388,817	

(単位：円)

収支差額(C)： (A)－(B)		1,326,018		
次年度繰越金		1,326,018		

# 監 査 報 告 書

ぎふ IT・ものづくり協議会規約第11条第7項の規定により、令和7年度事業実績報告及び収支決算書について監査した結果、適正に処理されていると認められましたので、報告します。

令和 8年 4月 13日

監 事 稲 葉 誠 司

令和 8年 4月 13日

監 事 松 原 正 隆

監査報告書の原本掲載は、本人の直筆が明確に判断できることから、個人情報保護のため氏名は印字したものを掲載させていただきます。

## 令和8年度事業計画（案）

### 1 総会等開催事業

会員企業の出席、関係者列席のもと、本協議会の総会を開催し、令和8年度事業計画及び令和8年度予算等の決定を行う。

また、必要に応じ理事会を開催し、岐阜県、ソフトピアジャパン、テクノプラザ等の関係者との意見交換を行うとともに、本協議会の個々具体的な事業について、方針を決定する。

開催日（第1回理事会・総会） 6月22日（月）

### 2 講演会開催事業

会員企業の業績向上に役立つテーマ、ビジネスに直結するテーマを選定し、講演会・セミナーを開催する（年2回程度（総会後の講演会、協力団体等の共催含む。））。

（案1）「製造業におけるAI活用の最前線と未来」

（令和8年6月22日（月））・・・ソフトピアジャパン30周年記念

講師：速水 悟 氏

早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究機構

招聘研究員

（案2）公益財団法人ソフトピアジャパンが主催するDX講演会の共催（令和9年3月頃）

### 3 研修助成事業

次の有料研修の受講に対し助成を行う。

○公益財団法人ソフトピアジャパンが実施する「DX・IT研修」及び「オーダーメイド実践研修」

○株式会社ブイ・アール・テクノセンターが実施する「テクノプラザ イノベーション研修」  
[助成の概要]

・受講者1名につき1講座1万円（受講料が1万円以上の研修のみを対象とする）

・1会員あたり1講座2名まで。年間のべ3名まで

※ただし、該当年度の納入会費額を上限とする。

### 4 会員異業種交流会事業

JNB、CNBとの交流・連携の機会を積極的に活用し会員相互のビジネス交流の場を提供するなど企業交流の促進を図る。 ※JNB：日本ニュービジネス協議会連合会、CNB：中部ニュービジネス協議会

### 5 新商品・新サービス創出事業

会員相互の連携を促し、会員企業の新商品・新サービス創出を支援する。

### 6 情報交流事業 重点事業

先進的な取り組みを実施する企業や施設の視察等を企画、実施する。

なお、新工場である湖池屋中部工場（海津市。令和7年12月操業開始）について、5月27日視察済み。

### 7 実践研修事業

DX推進のためのAIの活用やイノベーション創出に関する人材育成研修、製造現場に直結する設計技術、カイゼンの研修等を若手技術者・開発者・企画担当者を対象に開催する。

（案）AIを活用する新しいものづくり、DX・GXを推進するための人材育成等

### 8 連携事業

IT拠点の「ソフトピアジャパンエリア」、ものづくり拠点の「テクノプラザエリア」の両拠点との関係性を踏まえ、フィジカルAI等のセミナーを他の関連機関と連携して開催する。

### 9 広報活動事業

本協議会の広報を引き続き行うとともに、ホームページの充実・ニューズレターの定期的な配信を通して、会員企業等への最新情報を提供する。

第4号議案

令和8年度収支予算書（案）

（令和8年4月1日～令和9年3月31日）

（収入の部）

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 額	備 考
会費収入	3,120,000	3,150,000	△ 30,000	年会費：30,000×104社
研修等事業収入	20,000	20,000	0	
雑収入	3,982	2,156	1,826	預金利息
前年度繰越金	1,326,018	1,863,844	△ 537,826	
合計	4,470,000	5,036,000	△ 566,000	

（支出の部）

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差 引 額	備 考
管理費	778,000	882,000	△ 104,000	
一般管理費	778,000	882,000	△ 104,000	事務局運営費（事務委託料ほか）
事業費	3,590,000	4,050,000	△ 460,000	
総会等開催事業	700,000	750,000	△ 50,000	総会、理事会ほか
講演会開催事業	360,000	370,000	△ 10,000	総会記念講演会ほか
研修助成事業	1,000,000	1,000,000	0	研修受講費助成
会員異業種交流会事業	440,000	480,000	△ 40,000	JNB負担金ほか
情報交流事業	80,000	230,000	△ 150,000	先進事例調査4回
実践研修事業	890,000	1,050,000	△ 160,000	実践研修2回
連携事業	20,000	50,000	△ 30,000	
広報活動事業	100,000	120,000	△ 20,000	協議会広報（サーバ維持管理）
予備費	102,000	104,000	△ 2,000	
翌年度当初運用費	0	0	0	
合計	4,470,000	5,036,000	△ 566,000	

なお、科目ごとの予算に不足が生じた場合は、科目間の流用を認めることとする。

## 第5号議案

### 役員（案）（理事：五十音順）

（任期：令和8年6月22日から令和10年総会まで）

顧問	小島 光則	（岐阜県商工労働部長）	新任
顧問	村瀬 幸雄	（岐阜県商工会議所連合会会長）	
会長	豊田 良則	（一般社団法人岐阜みらいポータル協会会長）	
理事	遠藤 宏治	（カイインダストリーズ株式会社代表取締役会長）	
理事	大松 利幸	（岐阜プラスチック工業株式会社代表取締役会長）	
理事	岡本 知彦	（株式会社ナベヤ代表取締役社長）	
理事	小川 信也	（太平洋工業株式会社代表取締役会長）	
理事	奥田 勝彦	（株式会社電算システム取締役執行役員）	
理事	川島 政樹	（カワボウ株式会社代表取締役社長）	
理事	越山 雄	（川崎重工業株式会社航空宇宙システムカンパニー企画本部長 執行役員）	
理事	後藤 勝利	（株式会社大垣共立銀行常務執行役員）	
理事	執行 義徳	（岐阜信用金庫専務理事）	
理事	高野 稔英	（株式会社十六銀行取締役常務執行役員）	
理事	辻 雅文	（株式会社インフォファーム代表取締役社長）	
理事	林 壮夫	（株式会社岐阜新聞社専務取締役）	
理事	森島 勝博	（公益財団法人ソフトピアジャパン副理事長）	
理事	矢野 光章	（株式会社セイノー情報サービス代表取締役社長）	新任
理事	山口 倫正	（シンクレイヤ株式会社代表取締役社長）	
理事	横山 俊明	（株式会社第一システム代表取締役社長）	
理事	吉村 仁	（岐阜車体工業株式会社取締役・専務役員）	
監事	松原 正隆	（株式会社VRテクノセンター代表取締役社長）	
監事	青山 亨	（タック株式会社取締役）	新任